

PPアスコン



- 強力な結合力・耐久力を生む高粘度アスファルト使用。
- 揮発性有機溶剤を含まない無臭の環境配慮型。
- 小型転圧機による十分な転圧で施工直後に交通開放。
- 開封後でも約2年の長期保存が可能。
- ポットホール補修、段差修正、わだち掘れ補修等様々な用途に対応。

単粒透水性型 (5~2.5mm 7号碎石相当)
袋詰25kg (ワンタッチ開封)

舗装わだち掘れのPPアスコンによるオーバーレイ補修事例 (高速道路)

①舗装わだち掘れ現況



④敷き均し・バーナー加温



②清掃・マスキング・タックコート



⑤小型機械による転圧



③PPアスコン投入・敷き均し



⑥わだち掘れ補修完了 (施工後即時交通開放)



「PPアスコン」は、碎石の周囲が高粘度アスファルトでコーティングされたまま、一粒一粒がバラバラの粒状になっています。施工転圧後、バラバラの粒は互いに固着して、強固で透水性に優れた舗装になります。荷重をかけて固める材料ですので、自重で骨材と骨材が付着して固くなることがあります。使用前に袋の上からよく揉みほぐして下さい。また冬期には、アスファルトが硬くなる性質を持っているため、路面や材料をバーナーで軽く暖めてください。材料表面のアスファルトが軟化し、付着しやすくなります。雨天の施工は避けてください。

施工方法

1 補修箇所の小石、泥等は十分に除去して下さい。

2 アスファルト乳剤、ゴム入りアスファルト乳剤等でタックコートして下さい。

乳剤散布後適度に乾燥させて下さい。散布直後の材料投入は飛散の原因になります。

3 既設路面よりも少し高めに敷き均し、小型転圧機械で十分に締め固めて下さい。

一層の仕上り厚さは2~3cmとし、舗装が厚い場合は数層に重ねて施工して下さい。既設舗装との境界は特に丁寧に転圧して下さい。

4 最後の敷き均し後に、バーナーで焙って再転圧すると更に強固になります。バーナーはホーキで掃くように軽く焙って下さい。

5 施工後すぐに交通開放して下さい。

通過交通量に比例して締め固まり、加熱合材並みの強度を実現します。

ポットホールの PPアスコンによる補修事例

(国道)

①ポットホールの現況



②ポットホール周辺撤去



③アスファルト乳剤塗布



④PP アスコン投入



⑤敷き均し・転圧

